参加者の声

※学科横断プログラム
修了者アンケート結果より（2021～2022年度）

学科を超えた学び

学科の枠を超えて色々な授業を履修でき、幅広い知識を得ることができました。

業界人との懇談会

業界人のお話を聞く機会がありとても勉強になりました。

幅広い知識と視野

学科横断プログラムに参加したからこそ受講できた授業がたくさんあり、そのどれもがとても楽しかったです。知識も増え、何より視野が広がったように感じました。

「観光とホスピタリティ・ビジネスプログラム」を専攻

ホテル業界への就職をめざして多様な学びと経験を重ねました。

渡部 美紀
学芸学部 英語文化コミュニケーション学科４年（取材当時）
私立トキワ松学園高等学校（東京都）出身

観光の学びを深めたい。ビジネスの知識も修得したい。社会で役立つ実践力を身に付けたい。この３つが学科横断プログラムを活用しようと思った理由です。
ビジネス・プレゼンテーション演習では、ホテル業界などについてグループで研究。プレゼンテーションを重ねる度に情報発信力は高まり、他学科の学生の発表も大きな刺激になりました。指定プロジェクトでは地域活性化のためのワークショップに参加しました。何度も富山県に通い、幅広い年齢層の方々と触れ合ったことでコミュニケーション力が大きく向上したことを実感しています。これら多彩な経験をアピールして、外資系リゾートホテルへの就職を叶えました。

社会人のスキル

コロナ禍での受講であったため、リモートでのプロジェクト活動となりましたが、zoomを利用しての話し合い方や自分の意見を伝える積極性など、今後社会人として働く上で必要なスキルを身につけることができたと思います。

商品開発

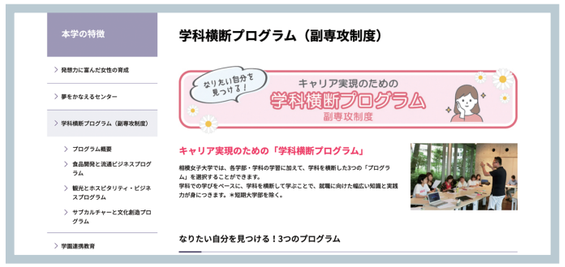
商品開発をずっとやりたいと考えていたため、専門知識やプロジェクトの中で多くの事を学べたことがとても良かったです。

指定プロジェクト

オンラインであっても他の人達と協力し、約３ヶ月に渡り、１つのものを作り上げた達成感とやりがいは大きく、良い経験ができました。

相模女子大学公式サイト
「学科横断プログラム」の紹介ページ

詳細は本学ホームページでチェックしてください。



お問い合わせは　相模女子大学 入試課
〒252-0383　神奈川県相模原市南区文京 2-1-1
電話：042-749-5533／フリーダイヤル：0120-816-332

2023年 7 月

なりたい自分を見つける

キャリア実現のための

学科横断プログラム

副専攻制度

“なりたい自分を見つける” 1

食品開発の道へ進みたい！

食品開発と流通ビジネスプログラム

“なりたい自分を見つける” 2

観光業に就職したい！

観光とホスピタリティ・ビジネスプログラム

“なりたい自分を見つける” 3

サブカルのプロに！

サブカルチャーと文化創造プログラム

相模女子大学

学科横断プログラムとは

相模女子大学では、各学部・学科の学習に加えて、学科を横断した 3 つの「プログラム」を選択することができます。学科での学びをベースに、学科を横断して学ぶことで、就職に向けた幅広い知識と実践力が身につきます。

※短期大学部を除く。

〈学びのイメージ〉 学科での学び ＋ 学科横断プログラム ＝ 幅広い知識と実践力でキャリアを実現！

1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
所属する学科での学び			
学科横断プログラム			

学科横断プログラム
①学科を超えた幅広い指定科目
②実践的な指定プロジェクト （原則 3 年次）
③業界人との懇談会（2～3 年次予定）
④履修カルテをもとにした将来に向けた面談

→ 目標とする職業

4 年次
学科横断プログラム単位修得証明書
学科横断プログラム単位修得見込証明書

卒業時
修了証

デジタル証明としてバッジを発行

修了要件を満たすと「オープンバッジ」というデジタル証明のバッジが授与されます。メール署名や履歴書に貼って、就職活動で自身の強みをアピールすることができます。

→ オープンバッジを就活に活用

学科横断プログラムのポイント

実践力
指定プロジェクト
指定プロジェクトに参加して、実践的な能力を身につけます。（※参加の際に優先する学科があります）

丁寧な指導
教職員からのアドバイス
将来の進路や準備について、履修カルテをもとに教職員からアドバイスを受けることができます。

“なりたい自分を見つける”キャリアの実現

プロを目指す
業界人との懇談会
関連業界のプロフェッショナルをお招きして、懇談会を開催します。仕事の内容、やりがい、難しさ、キャリアパス等の話をとおして、仕事のイメージを膨らませます。

幅広い知識
指定科目
プログラムに沿って指定科目が設置されています。学科を超えて幅広い知識を修得することができます。

“なりたい自分を見つける” 1

食品開発と店舗開発のプロを目指します。

食品開発と流通ビジネスプログラム

健康を増進し、生活を豊かにする「食」の業界は、景気に左右されません。「食品学」の基礎を学び、「消費者行動論」で“なぜ売れるか”を考え、「流通論」では売るための方法を学びましょう。

指定科目（例）
- 栄養の科学
- 調理学
- マーケティング論
- ブランド戦略・商品開発論

身につける能力
- 食品開発
- 流通マネジメント
- 消費者理解
- 市場データ分析

卒業後のイメージ
- 食品メーカーでの商品開発担当者
- 外食産業でのメニュー開発者
- 流通業でのプライベートブランド開発担当者、店舗開発担当者、バイヤー、フロアマネージャー

指定プロジェクト

地域や企業と協働して実際に学生視点からの食品開発や販売方法の提案を行います。

龍ケ崎市農産物を活用した加工食品開発プロジェクト

指定プロジェクト参加の際に優先する学科

メディア情報学科
社会マネジメント学科
健康栄養学科

“なりたい自分を見つける” 2

対人サービスのプロを目指します。

観光とホスピタリティ・ビジネスプログラム

「観光立国・日本」は2030年には「訪日外国人6000万人」を目指しています。そのためには外国語スキルはもちろん、ホスピタリティ（おもてなし）が大切です。本学ならではの「おもてなし」を学びましょう。

指定科目（例）
- 観光ビジネス論
- 観光地理学
- 旅行業概論
- ホスピタリティ産業論

身につける能力
- 観光学に関する知識
- 語学、グローバルスタディ、日本文化、ホスピタリティ、コミュニケーション・スキル
- マネジメント・スキル、ITスキル、トラブルシューティング力

卒業後のイメージ
- 旅行会社
- ホテル
- テーマパーク
- キャビンアテンダント、グランドスタッフ
- ブライダル・サービス等の対人サービス業

指定プロジェクト

観光振興などを通した地域活性化活動を行います。

「海外に子ども用車椅子を届けよう！」プロジェクト

指定プロジェクト参加の際に優先する学科

英語文化コミュニケーション学科
メディア情報学科
社会マネジメント学科

“なりたい自分を見つける” 3

「サブカルのプロ」を目指します。

サブカルチャーと文化創造プログラム

日本のサブカルチャーのレベルは世界のトップクラスです。映像、コミック、ゲーム、芸能などの業界には、みなさんが力を発揮できる様々な仕事があります。

指定科目（例）
- サブカルチャー論
- エンターテイメント産業論
- ゲームメディア論
- マンガ論

身につける能力
- サブカルチャーに関する知識
- 産業構造への理解
- 創作理論

卒業後のイメージ
- コンテンツ制作のマネジメント：映像、出版、広告、ゲーム、芸能、コンテンツ流通等
- イベント・プロデュース：産業界でのプロモーション、地域活性化等

岩下先生の本

マンガ研究やアイドル論の本を執筆した教員が担当しています。

塚田先生の本

指定プロジェクト

映像や出版物など各種制作・創作活動を行います。

指定プロジェクト参加の際に優先する学科

日本語日本文学科
英語文化コミュニケーション学科
メディア情報学科
社会マネジメント学科